



# 介護支援ボランティア制度（観音寺市）

60歳以上を対象に、活動報告により評価ポイントを付け、換金する制度

- ① 社会参加をするひとつのきっかけを作る。
- ② 元気であることが、介護給付費の抑制につながる。
- ③ 元気な方が支援の必要な方への手助けをすることで、生き甲斐につなげる

ボランティアセンターに登録



活動したら、記録票に確認印をもらう



登録日から適用し、年度末に集計

いきいき  
サロン



配食ボラ  
ンティア



施設ボランティアは、市内の受け入れを了承してくれた施設です。

いきいきサロン1回100ポイント・施設へのボランティア1時間100ポイント・配食ボランティア1件100ポイント(上限あります)で対応。25年度から在宅へのボランティアも加えます。(1ポイント=1円)





香川県

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 市区町村名	観音寺市
② 人口（※1）	63,446人 <span style="float: right;">25.4.1 現在</span>
③ 高齢化率(※1) <small>(65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)</small>	65歳以上 18,173人 28.64% ( )
	75歳以上 10,095人 15.91% ( )
④ 取組の概要	介護予防事業として、高齢者が介護支援ボランティア活動を通して地域貢献することを積極的に奨励及び支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため
⑤ 取組の特徴	高齢者のおこなった介護支援ボランティアの活動報告により、評価ポイントを付与し、申し出により換金する介護支援ボランティア制度
⑥ 開始年度	平成23年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	配食サービス、いきいきサロン、施設のボランティアの交通費を支援するため
⑧ 主な利用者とな人数	ボランティア会員登録者数 230人
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	観音寺市 観音寺市社会福祉協議会
⑩ 市区町村の関与（支援等）(※2)	25年度予算 1,006,000円 市 33.5% 337,010円
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）(※3)	国 25% 251,500円 地域支援事業負担金
	県 12.5% 125,750円 "
	支払基金 29% 291,740円 地域支援事業支援交付金
⑫ 取組の課題	ボランティア活動をしているが、会員登録をしていないボランティアがいる。制度の周知徹底が不十分です。
⑬ 今後の取組予定	現在、個人宅へのボランティアは対象としていないが、声かけ・見守り事業で個人宅へ声かけ傾聴ボランティアを計画しており、ポイント制度の対象としたい。
⑭ その他	ボランティアの受け入れを表明した施設の希望内容を伝えている。交付金の上限あります。
⑮ 担当部署及び連絡先	観音寺市社会福祉課 地域包括支援センター 0875-23-3968 観音寺市社会福祉協議会 0875-25-7708

- ※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を( )内に記載してください。
- ※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。
- ※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。





## 高齢者の居場所づくり「ひだまり」(観音寺市)

豊田団地内の高齢化が進み38%が65歳以上の高齢者です。今のうちに介護予防対策として、いつ行っても談笑でき助け合いのできる居場所づくりの必要性を感じて、団地の集会場を提供し、団地内の高齢者や日中独居の方、近辺の住民が集う居場所として、「ひだまり」を老人会で開設しました。

### 目的

- ▶自宅から外に出る
- ▶仲良し仲間をつくる
- ▶明るく元気に体を動かす
- ▶生きがいを感じることでできる趣味を持つ
- ▶話のできる場所を持つ



運 営 豊田団地老人会  
スタッフ 老人会有志、介護予防サポーター  
開所日 週1日  
会 費 1回 100円  
メンバーの特技を生かして食事サービス、音楽療法、健康体操等を実施。月に1回誕生会も開いています。今後、集いの回数を増やしていく予定です。





## 地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 市区町村名	観音寺市
② 人口（※1）	63,446人 25.4.1現在 (240人)
③ 高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 18,173人 28.64% (91人 37.9%) 75歳以上 10,095人 15.91% (39人 16.3%)
④ 取組の概要	介護予防のための高齢者の居場所づくりとして、地域の集会場をトイレ改修や手すりを付け高齢者が利用しやすくなるよう改修をし、レクリエーション・調理器具の備品を整えた。
⑤ 取組の特徴	介護予防サポーターが歩いて行ける地域の集会場を居場所づくりにしようと老人会長、自治会長に説明して会場を使い、老人クラブの有志と介護予防サポーターがスタッフになっており、男性の参加も多い。
⑥ 開始年度	平成24年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	豊田団地内の高齢化が進み住民が危機感を持っている。いつも談笑でき助け合いのできる、居場所づくりにしようと計画した。
⑧ 主な利用者と人数	豊田団地及び地域住民 一週間に1回で、毎回20～30人
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	豊田団地老人クラブ 介護予防サポーター有志
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※2）	平成25年度(継続事業)2.5/10
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※3）	香川県一人暮らし高齢者等対策事業 平成24年度(新規事業)10/10 平成25年度(継続事業)7.5/10
⑫ 取組の課題	世代間交流やメンバーの高齢化による若い住民との交流、スタッフ育成
⑬ 今後の取組予定	老人クラブの有志が交代で集会場をできる限り多くの日数を開放し、自主的に管理していく。
⑭ その他	管理費は自治会負担。参加費1日100円。 プログラムは話し合っ決めて、メンバーの特技を活かし、音楽療法・体操教室・食事サービスなど開催しています。
⑮ 担当部署及び連絡先	観音寺市社会福祉課 地域包括支援センター 0875-23-3968

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

